



～ふれあう笑顔 つながる未来～

いぶき



地域の農産物をご紹介します！
新あきたの“旬”『タラの芽』

もくじ

- ◎新あきたの“旬”【タラの芽】……………2
- ◎新あきたReport【税務保存制度拡大のお知らせ】……………3
- ◎特集1【平成24年産米の稲作を振り返って】……………4
- ◎特集2【平成24年度園芸品目生産拡大プロジェクトを振り返って】……………6
- ◎ニュース&トピックス……………8
- ◎暮らしの応援団【購買・営農】……………10
- ◎ステキな笑顔いっぱい!……………11
- ◎健康対策……………12
- ◎クロスワードパズル・ふれあいメール……………13
- ◎インフォメーション・概況・理事会便り・編集後記……………15

平成25年
▲2013.FEB

2

lbuki vol.167



地域の農産物をご紹介します！

新あきたの“旬”『タラの芽』

日本原産で、代表的な山菜の一つとして人気がある「タラの芽」。ウコギ科のタラノキの枝先につく新芽のことです。山地に生える落葉低木で枝数は少なく、莖葉に鋭いとげがあります。ほのかな苦味ともっちりとした食感がある春を伝える食材として山菜の王様とも呼ばれています。

栄養価

冬の厳しい寒さを乗り越えた木が出した芽を採取するので大変栄養価が高く、特にβ-カロテン、ビタミンC・Eが豊富でビタミンB1・B2もわずかに含まれています。カリウムも多く、むくみの改善、利尿作用や高血圧の予防にも効果的です。糖の吸収を抑制する有効成分※エラトサイドを含んでいることから、糖尿病にも良いとされています。

ワンポイントアドバイス

※エラトサイド
タラの芽に含まれる苦味成分で、抗酸化作用のあるサポニンの一種で、糖分やアルコールの吸収を抑制する作用があり、食後の急な血糖値の上昇を防ぐので、糖尿病の予防改善に効くとされています。

選ぶコツ

芽が伸びすぎると苦味やエグミが強くなります。苦味の捉え方にもよりますが、芽のつぼみ状のところが開き2〜3cm位芽が伸び、根元から5〜6cm程のものが良いでしょう。

保存方法

あまり日持ちがしない食材として、香りが大切な食材なので新鮮なうちになるべく早く食べるようにしましょう。長期保存をしたいときには冷凍します。薄めに塩を加え沸騰した湯で1分半程度固めに茹で、氷水にしばらくさらしてアクを抜いた後、水気を切って冷凍しましょう。

調理ポイント

天ぷらにして食べる方法が人気で、あまり揚げすぎないように調理します。油炒めや、サラダ料理、おひたし、煮付けなどの食べ方もあり、和紙やアルミホイルで包み、火に炙って味噌をつけても美味しくいただけます。



JA新あきた管内では、雄和地区で施設栽培が行われており、出荷は2月下旬から3月になります。直売所でも店頭に並びますので、是非、地場産の「山菜の王様」をご賞味ください。

平成26年1月から 記帳・帳簿等の保存制度の 対象者が拡大されます!



事業所得等を有する白色申告の方に対する現行の記帳・帳簿等の保存制度について、平成26年1月から対象となる方が拡大されます。

※現行の記帳・帳簿等の保存制度の対象者は、白色申告の方のうち前々年分あるいは前年分の事業所得等の金額の合計額が300万円を超える方です。

【平成26年1月からの記帳・帳簿等保存制度】

◎対象となる方

事業所得、不動産所得または山林所得を生ずべき業務を行う全ての方です。

※所得税の申告の必要がない方も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。

◎記帳する内容

売上げなどの収入金額、仕入れやその他の必要経費に関する事項を帳簿に記載します。記帳にあたっては、一つ一つの取引ごとではなく日々の合計金額のみをまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっています。

◎帳簿等の保存

収入金額や必要経費を記載した帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や受け取った請求書・領収書などの書類を保存する必要があります。



《帳簿書類の保存期間》

保存が必要なもの		保存期間
帳簿	収入金額や必要経費を記載した帳簿(法定帳簿)	7年
	業務に関して作成した上記以外の帳簿(任意帳簿)	5年
書類	決算に関して作成した棚卸表その他の書類	5年
	業務に関して作成し、または受領した請求書、納品書、送り状、領収書などの書類	

【帳簿説明会のご案内】

税務署では、新たに記帳を行う方や記帳の仕方がわからない方のために、記帳・帳簿等の保存制度の概要や記帳の仕方等を説明する「記帳説明会」を実施しています。

記帳・帳簿等の保存制度の詳細や「記帳説明会」等のご案内については、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「個人で事業を行っている方の帳簿の記載・記録の保存について」をご覧ください。最寄りの税務署にお電話いただき、自動音声にしたがって「2」を選択後、所得税担当までお問い合わせください。

《平成24年産米》 稲作を振り返って



平成24年産米は4月上旬の爆弾低気圧により、ハウス施設の倒壊などの被害で育苗作業が遅れる春作業となりました。6月下旬以降は、低温の日があったものの、8月中・下旬～9月末にかけ高温・多照で経過したことなどから収量の低下につながり、作況は秋田県全体で平年並みの「100」、県平均573kgとなりました。また、生育期の高温によりカメムシ被害の拡大と充実不足により一等米比率が低下しました。2等以下に格付けされた理由は、「カメムシ」による斑点米が41%、“充実度不足”が35%を占めました。

生育概況

【春作業】

24年度は雪解けが遅く、更に4月3日から4日にかけて通過した低気圧の影響で、農業用施設などに甚大な被害があり、播種作業を遅らせる原因となりました。育苗期後半の天候は順調なもの、田植作業も平年より5日程度遅くなりました。

【生育期】

6月は日照時間が多く、生育も良好で概ね順調に生育しました。茎数が多く、草丈はやや短めに推移しました。但し、圃場間のバラつきが大きくなりました。

【出穂期】

「あきたこまち」の出穂期は8月3日の平年並みでした。その後の気温が高く経過したため、成熟期は6日程早くなりました。台風等の自然災害が無く、倒伏はほとんど見られませんでした。

【収穫期】

9月中旬から稲刈りが本格的スタートし、例年より早い作業となりました。8月下旬から9月中旬にかけて、記録的な高温・多照とカメムシ等で品質低下が懸念される中、9月下旬から稼動した東地区の「太平倉庫品質向上合理化物流施設」が良質米の生産に大きく貢献しました。



▲今秋より稼働した
太平低温倉庫の新施設

JA新あきた稲作部会 佐々木 貞助 部会長

春先の暴風雨によりハウス等の被害が非常に心配されました。多少の生育遅れはありましたが、無事にスタートを切ることができました。田植え後の好天により初期生育および茎数確保は比較的順調でした。後半は追肥や登熟期の水管理などに気を使いました。収量は比較的良好でした。

太平低温倉庫品質向上物流合理化施設は、新たな取組みとして多少の不安はありました。従来の紙袋からフレコン袋(1t)への切替え出荷をしました。作業も非常に軽減でき、とてもスムーズに出荷することができました。担当職員の皆様には大変ご難儀をお掛けしました。

25年度は、気象に左右されない稲作づくりを心掛け、課題は高温対策として更なる水管理の重視、ケイ酸資材等の散布などを検討していきます。



【斑点米加害時期と薬剤防除時期の関係】

加害部位		
頂部	側部	割れ粉
加害時期		
登熟前半	登熟後半	

■地区別 集荷率・1等米比率および1.9mm網使用率(表-1)

地区名	契約数量(袋)	集荷数量(袋)	集荷率(%)	1等米数量(袋)	1等米比率(%)	1.9mm網使用率(%)
追分	115,955	117,268	101.0	94,567	80.6	49.2
北	80,246	78,530	97.9	59,831	76.2	38.8
東	89,739	88,062	98.1	72,628	82.5	65.5
南	82,002	83,069	101.3	61,599	74.2	46.8
西	48,354	48,719	100.8	39,532	81.1	72.1
雄和	197,502	192,003	97.2	151,419	78.2	61.2
河辺	101,438	99,925	98.5	65,803	65.9	42.2
全体	715,236	707,576	98.9	545,379	77.1	54.4

※東地区は、予備検査による等級比率となっております。

集荷率について

1等米比率について
〜下位等級の原因〜

24年産の1等米比率は表-1のとおりとなりました。秋田県では85・2%(11月末現在)、JA新あきた全体でも77・1%(12月末現在)となっており、高温障害で等級を下げた平成22年産に次ぐ、低い結果となりました。その中で特に主力品種の「あきたこまち」は表-2にある通り、圧倒的に「カメムシ」による、斑点米の被害粒となっております。その要因については次のことが考えられます。

■主要品種別下位等級原因比率(表-2)

品種名	あきたこまち	めんこいな	ひとめぼれ	ゆめおぼこ
カメムシ(%)	49.8	18.4	22.4	13.1
充実度(%)	30.3	45.2	69.9	66.0
その他(%)	19.9	36.4	7.7	20.9

- ① 全般的に「カメムシ」の発生量が多い。
- ② 水田内の「ノビエ」「ホタルイ」の雑草が多く、虫の侵入を助長。
- ③ 8月以降の気温が高く「カメムシ」の活動が活発化。

本年度からの取組み
〜「カメムシ」防除方法の変更〜

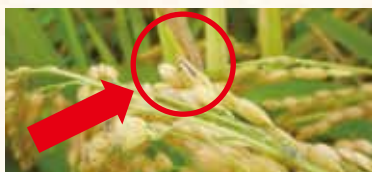
現在の「秋田県農作物病害虫・雑草防除基準」では「アカヒゲホソミドリカスミカメ」を対象とした防除体系がとられているが、現在、被害の中心は「アカスジカスミカメ」となっています。このことから秋田県では25年度より防除基準を一部改定する予定で、従来の「草刈禁止期間の対応」が、表-3にある通り変更されます。

【現行】

出穂の10日前(7/25日頃)までに草刈を終了し、収穫の2週間前までは草刈を禁止します。

【改定後】

出穂の10日前(7/25日頃)まで草刈を一旦終了、出穂の7〜10日後に薬剤を散布し、5日以内に畦畔の草刈をします。散布する薬剤はスタークル系の長期残効の薬剤を使用し、散布後、速やかに草刈をするものとします。



▲本田内に生息する「アカスジカスミカメ」

最後に

25年度は改定される「防除基準」を遵守し、また、本田内と畦畔の雑草管理にも細心の注意をはかりながら、「カメムシ」被害を根絶し、基本技術の励行を進めて良質米の生産に努めましょう。

農道・畦畔の草刈りを適期に行い、水田周辺の発生源を除去する(表-3)

	6月		7月			8月			9月	
	上~下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
本田防除						1回目防除 出穂期10日後頃		2回目防除 出穂期24日後頃		
農道畦畔	6月上旬	穂出期 (10~15日前)				薬剤散布後5日以内		収穫期 (2週間前)		収穫期
法面 休耕田等	6月上旬	穂出期 (10~15日前)				草刈り禁止		収穫期 (2週間前)		収穫期
	草刈り					草刈り		草刈り		

〈平成24年度〉

園芸品目生産拡大プロジェクトを振り返って

特集:2

4割を超える生産調整面積に対し農家経営の安定を図るため、米以外の作物の生産振興は重要であり、園芸品目生産拡大プロジェクト事業に取り組んでおりますが、平成24年度も重点品目を中心に作付面積の拡大が図られました。

平成24年を振り返ると1年間を通して異常気象に悩まされながらの栽培となりましたが、このような天候不順の中でも目標反収や目標金額を上回っている生産者もおります。

現在、品目ごとに実績検討会を開催しておりますが、各品目課題を整理し次年度に向けて技術対策および販売対策をしっかりと講じた上で、さらなる生産拡大に取り組んでまいります。

各品目の取り組み状況と課題

【ダリア】

栽培者は36名、作付面積は34aと年々増加しておりますが、近年は連作障害や高温障害・病害虫により1戸当りの出荷量が安定しておらず、安定生産に向けた栽培技術の確立が急務です。販売は東京大田市場、大阪梅田市場、仙台生花市場、秋田生花市場への出荷となっており、需要の多さから出荷量拡大が求められています。



【ネギ】

栽培者は54名、作付面積は70aと年々増加傾向ですが、面積当たりの収量が低く、品質および製品化率についても生産者ごとにバラツキがあります。作型および品種についても統一性がない状態にあります。販売は秋田市場、横浜市場と直売所および学校給食・南部屋敷への出荷となっておりますが、月ごとの出荷量にはバラツキが大きく、販売先からは一定期間の定量出荷が求められています。



【枝豆】

栽培者は組織4経営体と個人12名、作付面積は1,000aと「えだまめ日本一」に向けたオーラル秋田での取り組み強化もあり年々増加しています。作付面積1,000aの内、2組織と2個人(640a)が機械化一貫体系による大規模生産に取り組んでいますが、品質の均一化に向けて全域における機械化整備が課題となっております。また、市場A品の反収目標350^キに対し250^キと低いため、目標反収確保に向けた栽培技術の確立が急務となっております。

販売は、全県統一Pプラス袋を使用し、横浜市場中心に秋田市場と直売所への出荷となっておりますが、今後の生産拡大に合わせて出荷先の検討も必要です。また、1経営体や1個人における調整能力を高め面積拡大につなげるため、バラ出荷など多様な出荷に対する対応についても検討する必要があります。



【アスパラガス】

栽培者は15名、作付面積は1,145aと新あきた管内では河辺、雄和を中心に長期どり栽培（春+秋）に取り組み、年々栽培面積・出荷量ともに増加してきましたが、圃場条件の悪化や生産者間での技術格差により反収にバラツキがあるのが課題となっています。



販売は、秋田市市場と直売所・学校給食・Aコープ他への出荷となっていますが、市場向けは全体の70%程度であり、市場出荷の拡大が求められています。



【ブロッコリー】

栽培者は44名、作付面積は900aと年々微増傾向があります。が、天候に左右されやすい品目のため今年の秋どり序盤の収穫物には高温障害による異常花蕾が多くみられました。



販売は秋田市市場や契約販売、学校給食、直売所など多岐にわたっていますが、需要の多い品目であり、まだまだ出荷量の拡大が求められています。

今後、JA直売所のみ出荷者（約60名）に対し、市場出荷に向けた作付拡大を図ってまいります。

【カボチャ】

栽培者は64名、作付面積は647aと年々増加しております。

面積当たりの収穫量は平均1,500kg/10a程度と思われませんが、直売が多く市場出荷分は500kg/10aと少ない状況にあります。

また、A品率が6割と低く、品質向上と出荷量の拡大が求められています。

販売先は全農東京センターを中心に、秋田市市場、学校給食、直売所へ出荷されており、全農東京センターへの出荷時期が7月下旬から8月下旬のため、9月以降の販売対策が課題となっています。



【業務用キャベツ】

JA新あきたとしては2年目の取り組みでしたが、栽培者は23名、作付面積は315aと前年から158a増加しました。

キャベツは、大産地の作柄が市場相場を大きく左右しますが、平成24年は大産地の豊作により価格低迷が続いた上に、業務用実需者の過剰在庫から産地切り替えがスムーズに行かず、予定より2週間遅れての出荷開始となりました。

出荷開始が遅れたため、一部生産者が業務用での出荷ができず、別途販売で対応せざるを得ない状況となったことから、契約期間前後の販売対策が課題となりました。

販売は全農経由での契約栽培ということで、東京青果、名古屋青果、全農全国本部等を通し業務用実需者へ出荷されています。

味の良さから出荷量の拡大は求められています。価格低迷への対策も課題となりました。



■主要品目の取組み実績（平成24年4月～12月末現在）

（市場、彩菜館、いぶきの里実績）

品目	生産者数	面積(a)	販売数量(ト、本)	販売金額(千円)
ダリア	36	314	156,952本	20,491
ネギ	54	700	77.1トン	17,767
枝豆	16	1,000	37.2トン	18,801
アスパラガス	15	1,145	9.4トン	8,167
ブロッコリー	44	900	58.4トン	14,799
カボチャ	64	647	53.3トン	5,719
業務用キャベツ	23	315	53.9トン	2,998

身近な情報、
お得な情報盛りだくさん!!

News & Topics

2. 次期市長選に伴う推薦状を提出

今年4月に任期満了に伴う次期秋田市長選に、現職の穂積志市長が再選を目指して立候補することを表明されました。

JA新あきた船木耕太郎組合長をはじめ常勤役員は12月27日(木)、市役所を訪れました。



▲船木組合長(右)から推薦状が穂積市長(左)に手渡されました(市役所)

船木組合長から「是非市長には再選を果たし、今後秋田市発展のために頑張ってください。我々も頑張ります。」と推薦状と意思が伝えられました。穂積市長からは、「多くの団体がある中でJA新あきたから、いの一で推薦をいただきました。農業を取り巻く環境は大変厳しいが、農家の皆様と力を合わせ取り組んでいきたい。」と話しました。



▲作柄状況を説明しながら要請を伝達する穂積秋田市長(写真右から3番目)

1. 大豆生産農家の所得補償制度交付金確保に向けて!

県中央部の大豆生産農家では、収穫期の天候不順で未収穫場が約1,000haもあり、大きな打撃を受けています。このことを受け、12月26日(水)に穂積志秋田市長をはじめ5市(秋田市・由利本荘市・潟上市・男鹿市・にかほ市)の関係者12名が宮城県仙台市にある農林水産省地方支分部局の東北農政局を訪れ、五十嵐太乙局長へ農業者戸別所得補償制度における本年産大豆の取り扱いに関する5市連名の要請書を手渡しました。

内容は、①制度の水田活用交付金対応、②数量払い、③営農継続払いについての三点です。同局の回答は、①は自然災害等による収穫不能等について、証明できる書類等の提出があれば交付対象、②は収穫・販売実績に対して交付される制度のため対象困難、③の本年度交付済分は①の回答と同様の取り扱いとするとし、次年度分については、即答できないため要請内容を本省へ伝えるとの回答がありました。今後5市とJAでは、県とも連携を図りながら要請事項の実現に向け取り組んでいきます。

3. 第4回かがやき女性塾開催

JA新あきた「かがやき女性塾」は12月11日(火)、河辺支店で4回目となる講習会を開催しました。

今回は、3部構成で講習会が開かれ、平沢商店店主平沢敦氏の「お米について」と題したお米を美味しく炊く方法を学びました。



▲かつおだしを使用した料理に挑戦する部員(河辺支店)

また、ハウスウエルネスフーズ(株)東北支店武田裕氏のAコープ商品かつおだしを使用した地産地消簡単料理に挑戦し、野菜たっぷり春巻きなどの計3品を調理しました。調理後は、参加者全員で試食会が行われ、料理の味付けを確認しながら会食を楽しんでいました。長谷川清仁営農センター長からは、自給野菜栽培について学び、参加者は一日有意義な時間を過ごしました。



4. 利用者へそして施設に嬉しいプレゼント

JA新あきたデイサービス悠楽館では、毎年恒例のクリスマス会が12月22日(土)から26日(水)に開催されました。



クリスマス会では、本物そっくりのサンタクロース衣装に身を包んだ職員が、クリスマスソングに合わせて、ご利用者様へひざ掛けやお楽しみ袋等のプレゼントを手渡し、大変喜ばれていました。

また25日(火)、外旭川地区社会福祉協議会が同館を訪れ、タオルを寄贈しました。

秋田市内の各地区社協では、毎年歳末たすけあい運動を行なっていて、介護施設等への訪問活動が行われており、当館も嬉しいプレゼントをいただきました。



▲外旭川地区社会福祉協議会齊藤勝副会長(右)から寄贈品を受け取る皆川和吉所長(左)(デイサービス悠楽館)

5. 直売所でセール開催!!

JA新あきた直売センター「いぶきの里」では12月29日(土)30日(日)の2日間、年末感謝セールが開催されました。



年内最後のセールとして日頃からご利用いただいているお客様へ感謝を込めて、新鮮な大根や白菜など多くの野菜や、お正月用のしめ飾りや餅、切り花が店内に並べられました。

ファーマーズマーケット「彩菜館」では30日(日)、加工所を利用して会員が天ぷらや餅などを作り販売しました。また、年越しそばも作られ、大変好評で賑わいました。

両店とも年末まで多くのお客様にご来場いただきました。本年も直売所のご愛顧の程よろしくお願いたします。



▲当日は天ぷらそば等の実演販売も行われました(彩菜館)

6. 枝豆実績検討会

JA新あきた野菜部会枝豆部は12月21日(金)、雄和サイクリングターミナルで平成24年度枝豆実績検討会および栽培講習会を開きました。



「目指せ! えだまめ日本一」を掲げオール秋田で取組みを強化する中、当JAにおいても最重要品目として作付拡大を図り、管内では1,000aの面積で取り組まれました。

栽培講習会では、県農業振興普及課より技術対策について、高井南茄園から品種紹介の説明があった他、秋田市園芸振興センターから平成25年度の枝豆事業および園芸作物生産振興事業について報告がありました。

来年度への生産に管けた方法について、質問など見交換が行われました。



▲講師の説明を受ける参加者(雄和サイクリングターミナル)

7. 豊作と安全を祈願して!

JA新あきたは1月11日(金)、太平洋低温室庫内で蔵開きを行いました。蔵開きは、吉日を選んで年の初めに蔵を初めて開き、



その年の商売繁盛を祈願するもので、当組合では毎年倉庫内において豊作と安全祈願を行なっております。当日は関係するJA役職員が参加し、京極芳郎副組合長が、「出来秋には、満倉になることを願い、今年一年、安全に無事業務を遂行していきましよう。」と挨拶しました。

JA新あきたは今年の豊作を祈り、蔵がお米で一杯になるよう組合員の皆様と安定した生産に努め、安全を第一として業務に励んでまいります。



▲蔵開きを行うJA役職員(太平洋低温室庫内)

あなたの暮らしを、私たちが応援します!!

我らみんなの暮らしの応援団

購買
インフォメーション

美味しいと評判の A・COOP なべ焼きうどん

寒い季節にはなべ焼うどん!体の芯から温めてくれます!



大盛況
販売中!!

小麦粉の素材を生かし、コシがあり、口あたりもなめらかな「茹でたて」の麺をそのままパックしました。自分好みに具をアレンジして美味しいなべ焼うどんを作ってみませんか?

なべ焼うどん【生タイプ 一人前】 天ぷら・スープ付

【国産愛用】めん小麦粉の原料小麦は100%国産

1箱《200g(めん重量)×10食入》

1,480円 (税込)

■お問い合わせ

JA新あきた購買課 TEL:018-832-6658

または最寄りの各支店・グリーンセンター・営農センターまでお気軽にお問い合わせください。

営農
インフォメーション

農業で困ったら、ファーマーズがあるから大丈夫!

組合員の皆さまからこう言われたい一心で活動しております。農作業でお困りのかたはどんなことでもお気軽にご相談ください。



受託内容

(料金は、秋田市農作業標準受委託料に準じております)

水田耕起・代掻き・田植え・刈り取り・乾燥調整(ライスセンターの利用となります)はもちろんですが、肥料散布・薬剤散布・草刈り(自己保全の全面も可能)などの作業も行なっております。

お申し込みから作業までの流れ

- 1・最寄りのJA新あきた各支店・グリーンセンター・営農センターへご相談ください。
- 2・ファーマーズからご連絡し、一緒に圃場の現地確認をいたします。
- 3・お見積り金額を提示し、作業予定日を調整いたします。
- 4・作業を実施いたします。
(天候条件等により変更になる場合がございます。)
- 5・翌月の中旬頃までに請求書が届きますので、お支払いいただきます。
(お支払いは便利な口座振替をご利用ください。)

「連絡すれば、必ず申し込まなければいけないのでしょうか?」とお問い合わせをいただいたことありますが、まずはどういったことでお悩みなのかをお聞きすることを目的としておりますので、お見積もり等も作成して金額をご提示してから、最終的なご判断をいただいております。

※例えば、減反部分の年間草刈管理や薬剤散布作業のみなどの単独作業のお申し込みにも対応しておりますのでお気軽にご相談ください。

◎お問い合わせ

JA新あきた営農企画課 ☎018-832-6652

または各支店・グリーンセンター・営農センターへお気軽にご相談ください。

「JA新あきた」管内から ステキな笑顔いっぱい!!

Enjoy いきいき ライフ

■金定 吉田
◎佐藤 長喜(ながよし)さん(78歳)
陽子(ようこ)さん(76歳)



佐藤さんご夫妻は昭和33年にご結婚し55年目を迎えました。現在もご夫婦で元気に約5町歩の面積で米づくりに励んでいます。

長喜さんは、吉田支部の支部長を約10年、追分地区年金友の会の役員も務められています。平成24年度の農政協力員の集いで長年献身的に務められた功績が称えられ、表彰を受けました。奥様の陽子さんは米づくりの合間に趣味の新日本舞踊を30年以上続けられています。

お二人の一番の思い出は、長喜さんの定年退職後に行った初めての海外旅行で、シンガポールへ行ったことが楽しい思い出となっているそうです。「元気でいられるのは、農業をしているのおかげです。」と話すお二人は、一年を通して稲の生長を見守りながら秋の収穫を楽しみにされています。仲の良い仲間と栽培について意見を交換すること、会合や視察に参加することで人と接する機会が楽しく、農家としてのやりがいを感じています。

そんなお二人は、「二人一緒に元気で仲良く老後の生活を過ごしていくこと。子供と孫の成長を見守りながら体が動く限りずっと農業を続けて行きたい。」とこれからの思いを話してくれました。



こんにちは! JA職場探検隊

◎五十嵐 光(こう)職員
【30歳・O型・射手座】

- 共済推進課
- 担当業務……自動車事故査定
- 出身……大崎市
- 趣味……日用大工
- 入組……6年目

共済推進課へ異動してきて1年目となります。日々、新規に起こった事故を受付し、示談解決へ向けた業務に取り組んでおります。公正・公平かつ何よりもスピーディーな事故の解決に心がけています。

■皆さんへメッセージ

現在、高齢者による事故が増加しておりますので、十分に注意を払いながら自動車の運転をしていただきたいと思います。また、万が一事故が起きた場合には、即座に私たちJA事故担当へご連絡ください。全力で皆様のサポートに努めてまいります。



ステキな Happyスマイル

第27代 ミスあきたこまち!

◎佐藤 暢(まどか)さん
【25歳・A型・魚座】

■寺内地区



★「ミスあきたこまち」に選ばれた感想…

秋田県を代表する「ミス・あきたこまち」に選んでいただき、本当に嬉しく光栄に思います。キャンペーン活動を通して、様々な人々と出会い、交流することができ、日々自分自身の成長に繋がっています。

★どんな性格ですか?…

明るく前向きな性格です。友人からは、私と話していると元気をもらえて楽しい気持ちになれると話してくれます。

★理想の男性像…

優しく、頼りがいがある男らしい人。芸能人では「大沢たかおさん」がタイプです。

★最近のマイブーム…

映画鑑賞と愛犬と遊ぶことです。

★今後の活動への思い!!

生産者の方々が一生懸命愛情を込めて作ってくださった秋田米をより多くの方々に知っていただき、食べていただきたいです。全国の皆さんから秋田のファンになっていただけるよう、笑顔忘れず秋田米・秋田の魅力を伝えていきます。



放射線よもやま話

こんにちは。

私の働く放射線の世界は、難しい、馴染みがない、などと敬遠されがちな分野ですが、少しの間おつきあいください。

福島の子原子炉事故以来、「放射線」「放射能」という言葉をよく耳にするようになりまし。その「放射線」とは、いったいどのようなものでしょうか。また、医療で用いる放射線はどのようなのですか。そんなところをお話してみたいと思います。正確に書くとうると難解になりますので、大雑把な話になることをお許しください。

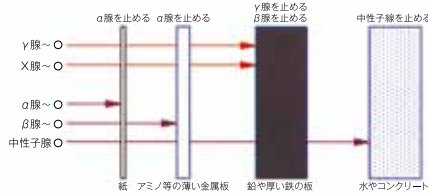
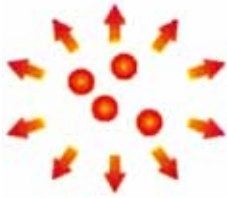
放射線は怖い、と思われるかもしれませんが、じつは体を素通りした分は害を与えません。素通りできずに体に吸収された分だけが、細胞を傷つけ、障害をおこします。X(エックス)線は電気で作りますが、放射性物質から出るとγ(ガンマ)線と呼ばれます。こちらは物質から出るので、物質がへたるまで放出が続きます。エックス線が電気ヒーターから出る熱線とで、ガンマ線が炭火から出る熱線と考えるとわかりやすいでしょうか。

うことです。

問題は、この炭が放射するのが熱線(ガンマ線)だけでなく、粒の放射線を出すものがあることです。炭が爆ぜるのに似ているのでしょうか。

熱線より痛いのは想像つきますよね。もつと大きなパチンコ玉のような粒子を出すものさへあります。こうなると体の細胞へのダメージも、とてつもなく大きくなります。

原子炉事故の放射性物質が問題になるのは、こんな粒も放出する物質であることや食物などで体に吸収されるからです。原子炉から放出される物は半減期が長く、体内にとどまる間に浴びる総量が多くなることを問題にしているのです。ただし、放射性物質は食べ物と同じで尿などから排泄され減っていきます。人体への影響はこの分を加えて計算されま



す。国の食品汚染の基準値はこれに安全の余裕を加えてあります。

放射線の医学への利用は17年前、レントゲン博士によるX線の発見から始まりまし。人類の役に立つのが目的ですから「放射線の害が、病気が発見されるメリットより小さい時だけ使用する」を原則に発展してきました。

X線検査は技術の進歩により微量の放射線で効果的に病気を抽出できるようになってきました。電気なので体に残留することはありません。

核医学検査で用いる放射性医薬品は60時間すれば水のようになってしまう物質がほとんどです。原子炉事故の物質とは全く異なり、被爆線量もレントゲン写真よりさらに少ない位です。

放射線治療は、悪い細胞だけをやっつける強力な放射線を利用し、正常な細胞には害を与えないように高精度で照射しています。

ややこしい話に最後までお付き合いいただきましてありがとうございます。放射線検査について疑問がありましたら、遠慮なくスタッフにお声掛けしてください。



秋田組合総合病院
診療放射線技師長
おがわ ひではる
小川 秀晴

もう一度見つめよう 食べ物の世界

先人の知恵が詰まった「調理科学」

●タレント・食生活アドバイザー 岡村麻純



私が学んだ調理科学とは、普段何げなくやっている調理を科学的に分析するという学問でした。なぜご飯は蒸らすのか?調味料の入れる順はなぜ「さしすせそ」(砂糖、塩、酢、しょうゆ、みその順)なのか?そういったことを勉強しました。

そんな中、当たり前になっていたことが実は違っていた、ということもありまし。例えば、野菜の保存方法。サツマイモは冷蔵庫ではなく、常温保存します。それは10度以下の保存では腐ってしまう低温障害を受けやすいからです。しかし、10度以下の低温保存が適さない野菜にキュウリやナスが当てはまることは知りませんでした。これらは低温では細胞膜が損傷して、キュウリは表面がネトネトしたり、ナスは茶色い穴が開いてしまったりするようす。

他にも、冷蔵庫では野菜は立てて保存すると長持ちすると思っていたが、実際には冷蔵庫内では野菜を立てても、寝かせても、劣化速度は変わらないことが分かっています。これは、常温での保存時にだけ当てはまるようす。

また、ジャガイモは電子レンジよりも手間をかけてゆでた方が体に良い気がしていましたが、実際には電子レンジの方がゆで汁に栄養素が流れることもなく加熱時間も短縮できるので、栄養素の残存率という面では優れているようす。

普段の調理は、まるで実験のようす。冒頭のご飯を蒸らすのは鍋の中の高温の水蒸気をご飯の細胞の中に吸収させるためであり、「さしすせそ」はみそなど揮発性の香りがあるものは最後に、砂糖と塩は拡散速度を考慮した、意味のある順番です。昔から受け継がれる方法を科学的に分析すると、とても理にかなっていたということがたくさんあります。理屈ではなく、経験から調理法を習得し、伝えてきてくれた昔の方は本当にすごいす。あらためて、母、祖母に料理を教わる大切さを感じました。

ふれあいメール

1月のテーマ『新しい年となつての抱負』



昨年は思わぬ病気になり家族、他の皆様には随分迷惑をかけました。お陰様にてだいぶ元気になり感謝しています。新たな年に迷惑にならないよう、体には気をつけて頑張りたいと思います。皆様の健康をお祈り申しあげます。
(雄和 Sさん 70代)

今年は、習いごとの水泳の検定で一発合格したい!!
(広面 Iさん 10代)

昨年は3年日記に挑戦しました。今までは手帳へ簡単にその日の出来事をつけていましたが、JAの情報誌「家の光」1月号のほめ日記の記事を読んだので決意です。自分をほめる言葉は脳を刺激し、イキキさせるとか!ボケ防止のためですが、どんなほめ言葉が書かれるのでしょうか?
(仁井田 Uさん 60代)

自分の体と相談しながら好きな仕事ができ、明るい笑顔、明るい声を聞き、子供達と過ごす日々を大切に1日1回は笑って人と人の絆を大事に健康で暮らしていきたい。
(仁井田 Aさん 60代)

今年こそは、パソコンを使いこなせるようになることです。特にブラインドタッチのタイピングが目標で、スラスラと・・・
(横森 Iさん 50代)

今年は例年以上の豊作であるように願うものです。なかなか実現できないこと、あきたこまちで平均10俵を目標にして農作業にかかりたいと思っています。
(下新城 Mさん 70代)

10月末にひ孫が誕生しました。私たち夫婦、娘夫婦、孫夫婦とひ孫7人で記念写真を撮りました。とても幸せなことで感謝したいと思いました。また、ひ孫の成長を楽しみに長生きしたいと実感しています。
(手形 Aさん 80代)

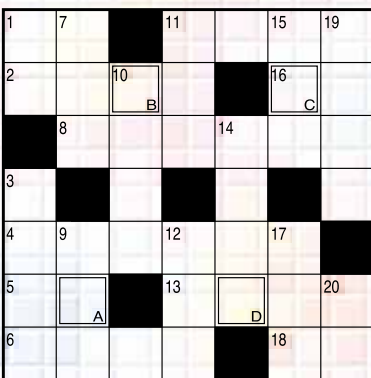
■今月のテーマは『夢』

今年も成人式が行われ20歳の夢や思いが話されていました。皆様はどんな夢を描いていましたか?ご意見や思いなどなんでもかまいません。掲載させていただいた方の中から、抽選で3名の方へ粗品を進呈いたします!皆さまからのたくさんのお便りお待ちしております。

頭の体操 クロスワードパズル

Q. 二重マスの文字をA~Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

●出題/ニコリ



■タテのカギ

- 1... 「止まれ」を表す信号の色
- 3... 真つすぐ帰らずに食います
- 7... 細かく縫い目を入れて布を丈夫にします
- 9... 突破して決勝に進みます
- 10... 太いヘビのような姿の幻の生き物
- 11... 山奥で一離れた生活を送る
- 12... 紅茶に切って入れたり唐揚げに搾って掛けたり
- 14... オーストリアの首都
- 15... 水とは混ざり合いにくい
- 17... バケツやマグカップの持つところ
- 19... スキーをするための場所
- 20... セイウチの口からよっきり

■ヨコのカギ

- 1... 太陽が東から昇る時分
- 2... 空気の乾燥を防ぐ電化製品
- 4... バレンタインデーに贈ります
- 5... ないようでも七つあるとか
- 6... 鳥取県や島根県がある地方
- 8... 開店祝いなどで贈られる高級な花
- 11... 種子島でロケットの一を見学した
- 13... 一羽織にはかまの姿で高砂の席に座る新郎
- 16... 手一の補正機能が付いたカメラ
- 18... 鶏肉の部位の一つ

カ	モ	カ	ワ	ウ	オ
ネ	ン	ガ	シ	ラ	セ
ン	ツ	カ	シ	チ	
オ	ト	シ	ダ	マ	
サ	ラ	ラン	ク		
イ	ン	カ	ロ	ツ	ジ
フ	ダ	ン	ギ	バ	ラ

【1月号の答え】
シモバシラ

▼クイズにご応募ください▼

【プレゼント】正解者の中から抽選で賞品を差し上げます。
【応募方法】ハガキにクイズの答えと住所・年齢及び今月のテーマについて一言書いて送ってください。
【締め切り】平成25年2月8日(金)
◎応募は右記まで。

案内板

官製ハガキの裏にクイズの答えと上記の今月のテーマについてご記入の上、お送りください。多数の応募お待ちしております。

- FAXから 018-832-6622
 - E-メールから kikaku-4@ja-shinakita.or.jp
- JA新あきた 管理部総務課 広報係まで

答え
住所
氏名
年齢
今月のテーマについて一言お書きください。

50 010-0877
JA新あきた
管理部総務課
教育広報係
秋田市千秋大留町2-1-40

※JAに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢・職業などの情報は広報活動以外で使用することはありません。

確定申告

ネットなら
便利!

国税庁ホームページで
申告書が作成できます。

確定申告

検索

作成した
申告書は...

申告と納税

所得税・贈与税

3月15日(金)まで

消費税及び地方消費税(個人事業者)

4月1日(月)まで

所得税の確定申告の振替簿での相談・申告書の受付は、
2月18日(月)からです。

振替納税をご利用の方

(振替日)

申告所得税 4月22日(月)

消費税及び地方消費税(個人事業者) 4月24日(水)

e-Taxで送信

を準備して所得税の
確定申告書を送信すると、

- 最高3,000円の税額控除
- 添付書類の提出省略
- 送付がスピーディー

印刷して送付

税務署



《平成24年度》 第2回 座談会開催のお知らせ

下記日程内容にて、各支部で座談会を開催いたします。
JAと組合員の皆様と話し合う貴重な機会ですので、多
数のご出席を何卒よろしくお願い申し上げます。詳しく
は開催通知をご覧ください。

〈開催期間〉

平成25年2月4日(月)～2月22日(金)

内 容

- ①平成25年度事業計画(案)の基本事項について
- ②中期経営3カ年計画(案)について
- ③農業振興3カ年計画(案)について【ダイジェスト】
- ④その他

詳細については最寄りの各支店へ
お気軽にお問い合わせください。

冬期農業講習会開催

冬期農業にチャレンジして
所得向上を



開催日時 平成25年2月14日(木) 14時～

開催場所 秋田市北部市民サービスセンター
秋田市土崎港西5丁目3-1

講習内容 対象品目: ほうれん草
初夏どりブロッコリーなど

内 容: 冬期農業での事例報告、作型栽培方法
出荷方法、有望品種・資材など
講 師: 農家、(株)高井南茄園

主催: 秋田市園芸振興センター、JA新あきた
お申し込み・お問い合わせ: 秋田市園芸振興センター
TEL/018-866-2518

■JA新あきたのあゆみ(12月)

- 12月3日・・・秋田県農協政治連盟推薦候補者を励ます会 (JAビル)
 4日・・・第46回衆議院議員選挙第1区 (旧ダイエー跡地)
 農政連推薦「とがし博之」候補者出陣式
 6日・・・「義平福」優等2席(第2位)受賞記念 (アキタパークホテル)
 成果報告並びに受賞祝賀会
 7日・・・第2回経営計画検討委員会 (JA新あきた会館)
 9日・・・玄米販売【第2回目】 (上新城・四ツ小屋低温倉庫)
 11日・・・かがやき女性塾【第4回目】 (河辺支店)
 13日・・・平成24年度役員視察研修 至15日 (JAグリーン鹿児島)
 21日・・・役員協議会 (JA新あきた会館)
 ”・・・コンプライアンス委員会 (”)
 26日・・・第11回理事会 (JA新あきた会館)
 28日・・・仕事納め (”)

■JA新あきたの概況(12月末現在)

●組合員数／(正)7,507人 (准)8,776人

貯金	1,014億2,725万円
貸付金	317億7,927万円
共済保有高	2,784億5,569万円
購買品供給高	15億8,358万円
販売高	51億4,371万円
出資金	35億8,717万円

■第11回理事会

平成24年度第11回理事会が12月26日(水)に開催され、次の事項について審議されました。

- 議案第1号／大口信用先への供与について
 議案第2号／平成24年度貸出金等仮査定結果に基づく貸倒引当金の処理方針について
 議案第3号／平成24年度上期監事監査回答書(案)について

■人事

◎依願退職(平成24年12月31日付)
 北支店 岩谷 麻由

お知らせ

JA新あきたでは、放射能セシウムの検出により24年産米の作付けを見合わせた福島県相馬市玉野地区(160世帯)の皆様へ2013年の年明けを少しでも温かく迎えていただくこと、当JA管内で栽培されたもち米で作ったきり餅を贈りました。

同地区の方々より、支援に対する感謝のお言葉やお手紙が多数寄せられており、皆様へご報告申し上げます。JA新あきたでは被災地が早期に復興することを心よりお祈り申し上げ、今後も支援への取組みを行なってまいります。

編集後記

今年も新たに成人を迎えられた皆様、ご家族の皆様、誠におめでとうございます。成人式の様子をテレビで見ると自分たちの頃はどんな気持ちで成人を迎えたのかと毎年のように振り返ります。希望や夢、チャレンジしてみようと思気込む頃が懐かしく・・・あれから早いもので14年・・・あの時の新鮮な気持ちを!とあえず1ヶ月ぐらいついでしようか(´△`)(飯島)

公開講座開催のお知らせ!!

JA新あきた雄和地区女性部は毎年の冬期間に農業に関する様々な内容の講座を行なっております。下記日程・内容にて開催いたしますので、雄和地区をはじめ、JA新あきた管内の生産者の皆様も公開講座に是非ご参加ください。

参加料は無料で、当日受付となっております。皆様お問い合わせの上、ご参加ください!!

- 開催日:平成25年2月9日(土)【第3回】
 ■場所:JA新あきた雄和支店
 ■時間:午後1時より
 ■内容:講師 鈴木 正子 氏
 「健康な野菜づくり実践編(菌、ボカシづくり)(第2回)」
- 開催日:平成25年2月23日(土)【第4回】
 ■場所:JA新あきた雄和支店
 ■時間:午後1時より
 ■内容:講師 鈴木 正子 氏
 「健康な野菜づくり実践編(ボカシの使い方)(第3回)」

【詳しいお問い合わせは】

JA新あきた雄和グリーンセンター 営業時間/8:30~17:00
 (TEL/018-886-3112 担当/長谷部)までお気軽にご連絡ください。

人形ぬいぐるみ

〔第20回〕



大切にしていた人の思いが宿るといわれる、人形やぬいぐるみ。古くなったからといって、簡単には捨てられません。可愛がっていた人形やぬいぐるみのお別れは、僧侶の読経のもと、丁重に供養してあげましょう。供養祭にお持ちください。参加費は無料です。

とき 平成25年3月24日(日)
 ●当日受付は午前9時~午後1時 午後1時より僧侶の読経

ところ JA虹のホール レゼール広面
 〒010-0041 秋田市広面字堤敷41-1
 TEL/018-884-7236 FAX/018-884-7237

会場内覧会 式場や安置室をご案内致しております。事前相談やお見積りも受付致します。

特価大即売会 午後1時30分より **お一人様一ヶ限り**
イコウサラダ油2本セット 10円!!

レゼール

JA新あきたレゼール 24時間受付・年中無休 レゼール本部
 〒011-0901 秋田市寺内字大小路207-28
0120-46-5731
<http://www.ja-sousai-akita.co.jp>

新茶



エコープ銘茶は、まるやかな旨味を引き出す深蒸製法のお茶とさわやかな香りを生かす伝統製法のお茶を、熟達した技術でブレンドしています。茶葉はすこし細かくなりますが、この細かな茶葉こそ旨味の素です。

●松 楽…1kg(167g×6本)
 ●玉 翠…1kg(167g×6本)
 ●宝 玉…1kg(167g×6本)
 ●白 楽…1kg(167g×6本)
 ●紫 鳳…1kg(167g×6本)

一口メモ 開封後の保管 ………………

開封後は、茶葉にとって大敵の高温多湿を避けるため、冷暗所に保存の上、早めにお召し上がり下さい。また、夏場に1カ月以上保管する場合は、茶筒や茶袋をビニール袋にいれ冷蔵庫に保管することをおすすめします。

この包装は、光・水・空気を通しません。しかも真空後、窒素ガスを充填していますので、開封されるまで新茶の風味を保てます。

【お問い合わせ先】

■JA新あきた購買課 832-6658
 ■追分グリーンセンター 873-3736
 ■南グリーンセンター 839-2331
 ■雄和グリーンセンター 886-3112

全農 JA|JA全農グループ
 製造者 **ハラダ製茶株式会社**

※エコープ銘茶は、製造元のハラダ製茶において、原料ごとに放射性物質の自主検査を実施し、安全を確認の上出荷しております。
 ※お茶は農作物ですので天候によりお届け時期が左右されます。

定期積金におけるお取扱い内容変更のお知らせ

当JAでは業務改革の一環として、集金扱いの新規定期積金のお取扱いを終了させていただきますこととなりました。

現在ご契約いただいている定期積金の集金につきましては、従来どおり満期までお伺いいたしますが、満期時に引続き定期積金へお取組みいただく際は「口座振替扱い」または「窓口扱い」のみのお取扱いとなります。

お客様にはご不便をおかけすることとなりますが、今後も地域に根ざした金融機関として、満足度の向上と出向く体制の構築に努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いたします。

なお、詳細につきましては、お取引の各支店窓口へお問い合わせください。

新規定期積金の集金扱い終了日

平成25年 3月29日(金)



水戸の偕楽園梅祭りと 東京スカイツリー® 3日間

バスで行く

旅行期間

平成25年3月20日(水)~22日(金)

旅行代金

大人お一人様

69,800円

※左記旅行代金は4名様1室利用の場合の料金です。3名様1室利用の場合4,000円、2名様1室利用の場合8,000円それぞれ追加となります。

募集人員

40名様

(最少催行人員25名様)

募集締切日

平成25年2月15日(金)

(定員になり次第締切りとなります)

食事条件

朝食2回・昼食3回・夕食3回(弁当1回)

添乗員

同行いたします

利用予定ホテル

大洗…大洗ホテル(和室定員利用)または同等クラス
横浜…横浜伊勢崎町ワシントン(洋室2名1室利用)または同等クラス



© TOKYO-SKYTREE

■行程につきましては、お気軽に下記連絡先へお問い合わせください。■旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、事前にご確認の上、お申し込みください。

〈旅行企画・実施〉

観光庁長官登録旅行業第939号(社)日本旅行業協会正会員



株式会社 農協観光
秋田支店

ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

〒010-0976 秋田県秋田市八橋南二丁目10-16 (秋田県JAビル1F)

TEL.018-864-2588 (代)

FAX.018-864-2590

総合旅行業務取扱管理者：石岡 知紀・高松 国男

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく表記の取扱者にお尋ねください。

〈お問い合わせ・お申し込みは〉

秋田県知事登録旅行業者代理業第91号

株式会社 農協観光代理業

JA新あきた旅行センター

〒010-0877 秋田県秋田市千秋矢留町2-40

☎018-837-1151 総合旅行業務取扱管理者：佐藤 祐幸